事例No.	1856
公表年度	R4
団体の属性	町村
団体名	北海道羅臼町

事例区分	公営企業

タグ	・下水道事業 ・適切な資産管理 ・情報開示

事例種類	会計適用

事例内容・タイトル

小規模団体における公営企業会計の適用

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【北海道浦臼町】
小規模団体における公営企業会計の適用

会計適用 | **下水道事業**

北海道樺戸郡浦臼町建設課

● 取組の概要

経営の健全性や透明性を確保するため、公営企業会計（財務適用）へ移行した。

◆総事業費　委託料17,325千円

◆背景

- 下水道の整備は、計画性と効率性を重視した上で地域に適した整備が求められ、長い年月と膨大な費用が掛るため、事業の経営成績及び財政状態を明確にする必要があった 。

◆具体的内容

- 従来の事務執行体制から変更が少なく、移行に伴う労力や費用を抑制することができるため、財務適用を選択した。
- 委託業者には、職員の業務負担軽減のため全業務を委託した。

◆効果

- 経営成績及び財政状態を明確に把握できるようになり、将来の経営戦略を策定しやすくなった。
- 近隣町村との経営指標の比較が容易となり、将来にわたって事業継続ができるように経営の健全化に向けた取組が推進された。
- 減価償却計算により期間損益が明らかになるなど、経営の「見える化」が進み、町民の理解が深まったことで適切な下水道使用料の算定が可能となった。

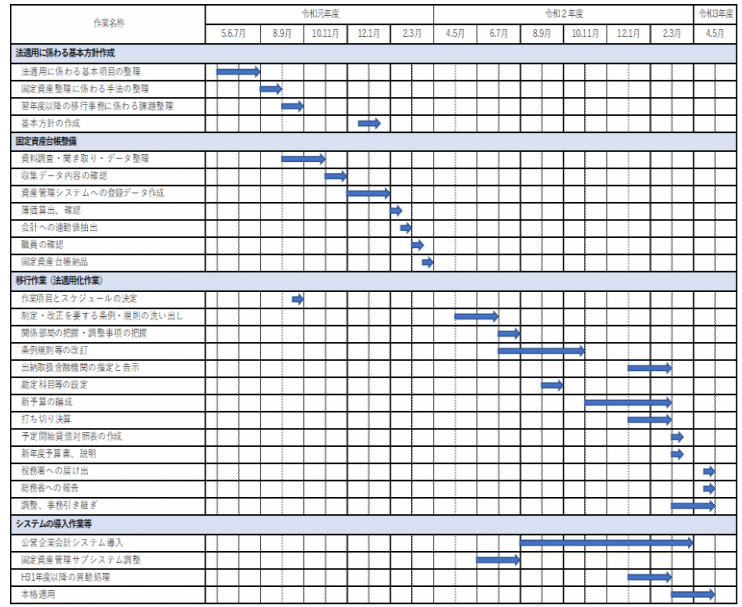
● 取組のポイント

- 全部適用と財務適用を検討した結果、人員の増加を見込めないこと、経営成績及び財政状態の明確化に主眼を置くこと、さらに法適用に至るまでの作業量及び法適用後の事務負担を軽減することが可能であることから財務適用とした。
- 少ない職員で移行作業を行ったことが奏功し、各職員の作業の進捗状況が的確に把握でき、効率よく移行作業を完了できた。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　1692 人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　101.83km^2（令和4年1月1日時点）
- 処理区域内人口　927人（令和3年度決算）

● 取組のスケジュール



- 令和元年度　法適用に係わる基本方針作成及び固定資産台帳整備
- 令和2年度　移行作業（条例規則等の改訂、勘定科目等の設定）及びシステムの導入

● 今後の展望

- 経営分析を行い料金等の改定を検討する。